

校長から生徒の皆さんへ

～今、できること、やるべきことにしっかりと取り組みましょう～

生徒の皆さん、こんにちは。校長の関口 恭裕（せきぐち やすひろ）です。この度、小久保 和子校長先生の後任として4月1日付けで着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

1年生の皆さんには4月7日の入学式でお会いしましたが、同日に政府により緊急事態宣言が発出され、これに伴い埼玉県知事により緊急事態措置が講じられ、新型コロナウイルス感染防止のため翌4月8日から臨時休校に入りました。そのため、始業式も延期せざるを得なくなり、2年生・3年生の皆さんにお会いできるのは5月の大型連休明けの学校再開後になってしまいました。私たちは、2月末の臨時休校から通算すると2か月を超える休校という未だかつてない事態の真ただ中にあります。

さて、4月に入り雪が降ったり、初夏のような気温の日があつたりと天候が不順ですが体調はいかがですか？感染防止のために不要不急の外出自粛の要請もあり、毎日家の中に閉じこもり運動不足になってイライラしたり、スマホやゲームにはまり生活のリズムが崩れたり、送られてきた課題にもなかなか手がかずスッキリしない日々を送っている人も少なくないと思います。皆さんが通常の学校生活を送れずに辛い思いをしていることに胸が痛みます。

感染に気をつけながらウォーキングやジョギングをしたり、ストレッチや筋トレで体を動かし気分転換をはかりながら送られてきた課題に取り組む等、きちんと計画を立てて学習に取り組み、時には家の手伝いもして有意義な時間を過ごしてくれることを期待しています。学校では時間割があり規則的な生活が送れますが、今は皆さんが自分で生活のリズムをつくらなければなりません。頑張ってください。

学校では、先生方も感染防止のために出勤の抑制が求められ、日直の先生を中心に少数の教職員で日々の業務にあたっています。臨時休校が続く中で先生方も皆さんと同じように悩んでいます。長い臨時休校中の学習サポート、皆さんの健康状況の把握等を進めながら、学校再開後の授業の準備や様々な行事等の計画の変更や対応策を検討しています。

校門を入ったところにある花時計や玄関に至る歩道沿いに植えられた花々はきれいに咲き誇っています。校舎の裏の雑木林も柔らかな新緑がとてもきれいです。鶯のさえずりも聞こえます。その一方、生徒のいない学校は時が止まったような静寂の中にあります。一日も早く、教室やグラウンドから生徒の皆さんの活気あふれる声が聞こえてくることを楽しみにしています。

学校再開までにはまだ時間がかかりますが、それまで、感染防止をはじめそれぞれが今できること、やるべきことを精一杯頑張っていきましょう。

特に自分と周囲の人の命を守るために不要不急の外出の自粛・外出時のマスク着用・手洗いとうがい、生活リズムの確立、そして家庭学習にしっかりと取り組んで新学期を迎えましょう！